

応募用紙「土木広報大賞 2021」

団体名：独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構

応募部門 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> イベント部門	<input checked="" type="checkbox"/> 映像・メディア部門	<input type="checkbox"/> 広報ツール・アイテム部門
	<input type="checkbox"/> 教育・教材部門	<input type="checkbox"/> 商業広告部門	<input type="checkbox"/> 企画部門

土木広報活動または作品名：技術者向け工事記録を世界の人々へ伝えたい 「青函トンネル」から

広報活動または作品の概要

鉄道・運輸機構（JRTT）は、多くの新幹線、都市鉄道、地域鉄道を建設してきた旧日本鉄道建設公団の業務を引き継いでおり、現在は北海道・北陸・九州新幹線の整備などを行っております。

このような社会的な役割、知名度の向上を実現させるために、

これまでに公団・機構が取り組んできた実績をご紹介します。

地域の関係者と協力しながら進めてきたプロジェクト、「青函トンネル」、「岩手一戸トンネル」をはじめとする工事記録映画を [YouTube 動画](#) により多くの視聴者の皆様にご覧いただくこととしました。

【青函トンネル】

○YouTube 再生回数

16.4 万回（令和 3 年 8 月 27 日～）

○受賞歴

第 12 回（1986 年）土木学会映画コンクール最優秀賞



【東北新幹線 岩手一戸トンネル】

○YouTube 再生回数

2.3 万回（令和 3 年 9 月 17 日～）



広報活動または作品の効果

◎各種メディアに取り上げられ、注目を集める。

- ・JRTTがYouTube動画「青函トンネル」公開 日本鉄道建設公団時代の記録映画（鉄道チャンネル）

<https://tetsudo-ch.com/11733828.html>

- ・鉄道・運輸機構 記録映画「青函トンネル」を公開（交通新聞電子版）

<https://news.kotsu.co.jp/Contents/20210902/120099e6-ebc3-407a-a9d8-330406af221a>

- ・鉄道・運輸機構、青函トンネル建設の記録映画 YouTube に公開（レイルラボ）

<https://raillab.jp/news/article/25525>

- ・鉄道運輸機構／青函トンネル工事記録映画を初公開／「トンネルマン」の物語伝える（日刊建設工業新聞）

<https://www.decn.co.jp/?p=122146>

- ・「東北新幹線 岩手一戸トンネル」工事記録動画、YouTube で公開（鉄道チャンネル）

<https://tetsudo-ch.com/11784741.html>

- ・鉄道・運輸機構 「東北新幹線 岩手一戸トンネル」の工事動画公開（交通新聞電子版）

<https://news.kotsu.co.jp/Contents/20210928/e378d4f6-ac0d-4dec-9b54-9d56a1a5d168>

- ・鉄道運輸機構／岩手一戸トンネル工事記録の動画公開／世界最長に挑む（日刊建設工業新聞）

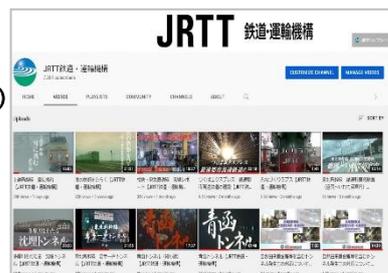
<https://www.decn.co.jp/?p=122657>

◎YouTube JRTT 公式チャンネル登録者数激増

1,500人（令和3年8月26日時点）⇒7,280人（令和4年2月17日現在）

⇒ **将来目標 10,000人を目指す！**

※新規チャンネル登録者数が、公開後6ヵ月で5,780人増（385%増↑）



◎YouTube 動画による反響

【青函トンネル】

・「Yahoo ニュース」、「ねとらぼ」、「鉄道チャンネル」などネット系で拡散し、「交通新聞」、「日刊建設工業新聞」、「土木学会 WEB 情報誌（fromDOBOKU）」などでも取り上げられる。

・久しぶりに青函トンネルの動画を見て、大変に感動しました。国家的プロジェクトだったことがヒシヒシと伝わってきますね。

・技術者たちの夢とロマンの物語。こんな面白いもの無料で見れちゃっていいんですか???

・これは興味深い。苦難の末に完成した青函トンネルの工事記録です。

・青函トンネルは、文献等で知識は有っても、記録映画の映像はやはりインパクトあるなあ。

・素晴らしい資料動画です。やはり海底の地質の一番良い所、水深の浅い部分と火山帯を避け選択する堅実性がよく分かります。

【東北新幹線 岩手一戸トンネル】

・鍋立山トンネルとか中山トンネルとかが話題になりやすいけど、岩手一戸トンネルもエグい膨圧だったんだなあ。

・盛岡以北は地質と山岳との闘いの歴史であると思う。川を越え、山を穿ち突き進むには技術の進歩は無くしてはならなかったのは必然、自分はそのような技術者の方々には敬意を表したいと思います。

◎効果

土木技術者にとっての工事記録映画を世界中の誰でも自由に見ることができる YouTube に公開することで、日本の土木技術力の高さをアピールすることができた。